

令和2年 9月 8日

社会福祉法人
南足柄市社会福祉協議会
会長 山室 順 司 様

地域福祉活動計画推進評価委員会
委員長 瀬戸 恒彦

令和元年度地域福祉活動計画実施状況の評価について（答申）

本委員会は、令和2年4月1日に社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会会長から地域福祉活動計画の実施状況の評価及び提言について諮問を受け、審議した結果を別紙のとおり答申いたします。

なお、答申にあたり、委員会として次のことを要望いたします。

1. 要望事項

我が国は、世界的に流行した新型コロナウイルス感染症の影響を受け、外出自粛や店舗の休業などにより、市民生活や経済活動に大きな影響が出ています。

南足柄市においても、地域福祉活動に大きな制約を受けていますが、新型コロナウイルス感染症の終息がいまだ不明な状況にあって、新たな生活様式に対応した活動が求められています。

こうしたなか、社会福祉協議会の活動は、市民の生活を支える重要な役割を担っていることを十分に認識し、職員一人ひとりが、より一層地域のニーズや期待をしっかりと受け止める必要があります。

大きく変化する社会にあって、誰もが安心して生活できる地域づくりを推進していくためには、職員の不断の努力と地域の皆様のご理解とご協力が不可欠です。

今後も、地域住民の意見や希望を受け止め、地域共生社会の実現に向けて、さらなる地域貢献を希望します。